

とやま労福協

■発行所／(一社)富山県労働者福祉事業協会 〒930-0857 富山市奥田新町8番1号 TEL076-431-0539 FAX076-431-0510 ■発行責任者／藤井光行・編集者／泉彩子



将来を見据えた労福協事業の 発展にむけて

一般社団法人富山県労働福祉事業協会

理事長 浜守 秀樹



新年あけましておめでとうございます。新たな年の初めを迎え、組合員・会員の皆様におかれましては、健やかにお過ごしのことと、お慶び申し上げます。

さて、昨年元旦に発災した能登半島地震から、1年の月日が経ちました。かつ

てない地震の影響は、被災地に近い一部地域において、建物の倒壊・半壊・断水をはじめ、その被害は甚大なものとなりました。“復旧から復興へ。”時間の経過とともに地域住民の日常生活も徐々に戻りつつありますが、社会福祉において、今もなお困難を抱えた人たちに対しては、寄り添い、支え合いながら共助の輪を広げていく必要があります。

そうしたなかで、富山労福協は、各事業団体との連携のもと、勤労者のライフサポート事業を中心に勤労者の福祉促進・健康増進の取り組み、また困窮者支援・子ども支援においては「フードバンク活動」を中心に食の支援を通じて、地域の支え合いづくりや、児童養護施設への提供など、ネットワークの幅を広げる活動も展開してきました。今年度も労働者福祉事業の推進のため、年間を通して勤労者の拠りどころ、地域の生活者に寄り添った活動の推進に努めていく所存です。

当協会が運営するボルファートとやまも築40年が経過しました。収益事業（テナント・貸室・駐車場）の要であるボルファートとやまの事業運営については、今後の経営の安定化と基盤強化に向けた「第Ⅱ期・中期経営改善計画」を策定し、中・長期的な財政計画のもと、事業運営と会館維持に向けた施策について計画に沿って取り組みを進めてきております。一方で会館もいたる箇所老朽化・経年劣化も進んでおり、まずは今年度中に会館の外壁全面修繕に着手します。今後は、将来を見据えたくうえで、この会館をどう運営していくのか、私たち現役世代が責任をもって対応しなければなりません。

結びにあたり、労福協の原点でもある「福祉はひとつ」のもと、“つなぐ役割・つながる運動”を実践するため、県内勤労者の福祉向上に貢献できるよう役職員一同邁進してまいりますので、各事業団体・各関係組織ならびに組合員・会員・ご家族の皆様の一層のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

今年もよろしくお願ひいたします

監	理	専務理事	副理事長	理事長
事	事	事	事	事
分 山 金 前 三 石 江 金 篠 黒 能 奥 海 増 鴨 宮 小 寺 藤 大 吉 辻 浜	部 崎 木 野 浦 田 上 山 島 崎 澤 田 老 田 野 崎 西 岡 井 西 澤 澤 辻 守	隆 要 利 寛 康 哲 良 英 徹 征 明 浩 敏 弘 富 美 光 吉 正 政 秀	司 夫 子 博 司 剛 幸 樹 司 二 朗 一 裕 晃 夫 行 史 博 光 樹	

「人への投資」ですべての労働者の持続的な生活向上を



日本労働組合総連合会富山県連合会 会長
浜守 秀樹

明けましておめでとうございます。謹んで新春のお慶びを申し上げます。

平素は、連合富山の運動に対し格別のご理解・ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

まずは、令和6年能登半島地震により被災された皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

さて、日本経済は持ち直しの動きがみられますが、物価上昇が続く中で個人消費は力強さに欠けるとされています。実質賃金は2022年4月から長くマイナスが続き、いまだに安定的にプラスに転じていません。また、少子高齢化・人口減少、格差の拡大と貧困の固定化などの構造的な課題がより鮮明になっています。

このような中、2025春季生活闘争は、すべての働く人の持続的な生活向上を図り、新たなステージをわが国に定着させることをめざす重要な取り組みとなります。連合富山では今後速やかに共闘体制を構築し、中

長期を見据えた「人への投資」を積極的に進めるとともに、企業規模間・雇用形態間・男女間の賃金格差是正への取り組みを重点化し、賃上げの社会的な広がりにより全力を挙げてまいります。

連合富山は、昨年10月の定期大会において、7つの運動領域の課題整理と補強を図り新たな時代観・事業観・経営観を持って運動の推進にあたっていくことを確認しました。また、あらゆる運動・活動にジェンダー平等・多様性推進の視点を取り入れ、理解・共感・参加を広げる連合運動の展開と組織強化に取り組んでいくこととしています。

2025年もすべての働く仲間にとって「必ずそばにいる存在」となり、持続可能で包摂的な社会の実現に向けてともに力強く運動を進めていきましょう！

むすびに、今年一年の皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

「幸せ人口1000万〜ウェルビーイング先進地域、富山」を目指して

富山県知事

新田 八朗



明けましておめでとうございます。令和7年の初春を県民の皆様とともに寿ぎたいと存じます。

さて、労働者福祉事業協会の皆様には、日頃から、働く皆様の福祉の充実に向け、幅広く事業を展開いただいているほか、能登半島地震に際しては、県への義援金やチャリティゴルフコンペの開催など、各種の支援活動に取り組んでいただき、深く感謝申し上げます。

県としても、震災からの復旧・復興に最優先で取り組むとともに、本県の活力を支え、発展の礎となる「未来に向けた人づくり」、そして、人口減少下であっても地域社会の機能を維持・発展させ、県民一人ひとりの豊かな暮らしを実現するために不可欠な「新しい社会経済システムの構築」に取り組んでまいります。

また、働く皆様の生活に目を向けると、生活費の高

騰が続いており、賃金の引上げが重要な課題であると認識しています。労務費の適切な価格転嫁や、企業におけるDXの推進、人への投資などによる生産性の向上が必要不可欠と考えており、県としても、国や経済団体とも密接に連携して取り組んでまいります。

働く皆様のウェルビーイングが向上することで、企業も元気になり、賃上げが実現し、消費の拡大につながる好循環が生まれるものと考えています。男性の育児休業取得者とその事業主に対する補助の実施や、女性活躍の先進的な取組みへの支援など、若者や女性に選ばれる職場環境づくりを推進してまいります。

本年も、労働福祉事業団体の皆様をはじめ、県民の皆様とともに「オール富山」となって、富山で働き、暮らす人も、訪れる人も、富山に愛着を持って関わる全ての人が幸せを実感できる「ウェルビーイング先進地域、富山」の実現に向け、一層努力してまいりますので、引き続きお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様のご健勝とご多幸、そして一層のご活躍を心から祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

2025年度 年頭のごあいさつ

北陸労働金庫

理事長 辻 政光



新年あけましておめでとうございます。皆様には、心穏やかに新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。また、日頃より当庫の事業推進と労金運動の前進に向けて、力強いご支援を賜ります事に対し、心より御礼を申し上げます。

昨年1月1日、石川県能登地方を震源とする「令和6年能登半島地震」が発生しました。県内でも3名の犠牲者が出ており、一方で1万8千棟の住宅に被害が発生し、各地で液化化現象による被害が深刻となっています。お亡くなりになられた方々に心からお悔やみを申し上げますとともに、被災された全ての方々にお見舞い申し上げます。

当庫としましては、今回の災害において住宅補修など早期の復旧をお手伝いするため特別融資として「災害救援ローン」の取り扱いを行っています。また、当庫ローン利用者への支援策として「延滞金の返戻」、「返済猶予」の対応も実施しております。引き続き、被災

された方々に少しでもお役に立てるよう、営業店において相談受付をして取り組んでいます。

さて、昨年9月からは、金利上昇の動きが出ており、この北陸地区の各金融機関においても預金・融資の金利を引き上げ始めています。当庫においては、普通預金の金利については、据え置きとさせていただいておりますが、定期預金・財形・エース等の金利は上げました。また、当庫の主要商品である住宅ローンの固定選択型のすべての商品において、金利を据え置くこととしました。さらに、無担保の自動車ローン・教育ローンは、現状の金利を維持し、引き続き組合員への「可処分所得の向上」に向けた取組みを展開しております。

このような状況下、当庫は会員・推進機構と協働で「生活応援運動」の取組みを強化し、組合員の生活改善と向上を目指した取組みを展開していくことが労金の「役割」であると考えております。本年もお客様の声を大切にしながら「生活応援運動」を展開するとともに、ご要望に沿った融資のご提案や資産形成・資産運用のご相談に対応させていただきますので、引き続き、北陸労働金庫をご利用くださいますようお願い申し上げます。本年も皆様が健康で心豊かに過ごされるよう、心よりお祈り申し上げます。

たすけあいの輪を結び、 確かな安心をお届けします

こくみん共済coop富山推進本部

本部長 吉澤 正博



明けましておめでとうございます。組合員並びに協力団体の皆さまにおかれましては、健やかに新春を迎えられたこととお慶び申し上げますとともに、平素より、こくみん共済coopの事業と運動に対するご理解とご支援を賜り、心より感謝を申し上げます。

昨年は元日に能登半島地震が発生しましたが、被災された皆さまにお見舞いを申し上げ、一日も早い生活再建と被災地域の復旧・復興をお祈り申し上げます。また、被災者の受付や相談等に際して、ご協力とご支援をいただきました各協力団体・組合員の皆さんに衷心より感謝と御礼を申し上げます。

能登半島地震は富山県にも甚大な被害をもたらした中、こくみん共済coopでは全国の職員を動員し、組合員に寄り添った丁寧な現場調査活動と速やかな共済金の支払いに努めてきました。引き続き、最後まで

現場調査と共済金支払いを遂行し、たすけあいの共済生協としての役割と責任を果たしてまいります。

そして、2025年はこくみん共済coopでは「中期経営政策2025 変革と創造」の後半期2ヵ年の最終年にあたります。この後半期の取組みでは幅広い安心のサポートとして生活保障設計の再構築とともに、スムーズで迅速な共済活動としてデジタル技術導入の具体化などが謳われており、富山推進本部も「新しいたすけあい」の創造・実践をさらに進めてまいります。

また、昨年12月は当会の事業の原点である「火災共済」誕生から70周年を迎えました。創立時のたすけあいの心を次代につなげ、未来に紡いで、将来にわたり確かな安心をお届けし続けるためにも、「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり」という理念のもと、「共済」を通じた人と人との「たすけあいの輪」を結び、組合員の皆さまに寄り添った活動を推進してまいります。

本年も変わらぬご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆さまのご健勝とご多幸をご祈念し、新年の挨拶といたします。

新年のご挨拶

とやま生活協同組合

代表理事 理事長 寺岡富美夫



あけましておめでとうございます。

皆様には、健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。また、日頃よりとやま生協の事業・活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年、1月1日に能登半島沖で地震が発生し、能登半島では震度7を観測し富山でも初めて震度5強となり甚大な被害が発生しました。9月には能登半島で線状降水帯による豪雨災害が発生しました。お亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみ申し上げますとともに、被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。

とやま生協では、地震と豪雨災害に対して復旧に向けた支援活動を続けてきました。今後も組合員や全国の生協・NPOとも連携を図りながら、長くきめ細かく寄り添い支援を続けていきます。

さて、第1次中期経営計画「2022年～2024年」を振り返りますと、組合員に今まで以上に貢献し、生涯

を通じてお役に立ち続けることをめざし、とやま生協が誕生しました。食とくらしを支えるくらしのセンターとしての店舗出店の準備を進め、新たな小規模多機能型居宅介護施設の開所、配食事業は全県隅々まで配送可能となり、移動販売車の増車、価格高騰に対してはくらし応援企画を実施するなど取り組んできました。また、地域の課題に主体的かつ積極的に活動を積み上げていく中、包括連携協定の締結も3市1町となり、環境への対応はCO2の実質排出量削減に向け、再生可能エネルギーでの自家発電や活用などを進めてまいりました。

2025年度はとやま生協の第2次中期経営計画がスタートします。「くらしのトータルケア事業」を実現していき、住み慣れた地域で安心してくらし続けられる地域社会の実現に向け、生協組合員と一緒に、お取引先、関係諸団体と連携しながらさらに前進していきたいと考えています。

本年も事業や活動への積極的なご支援をお願いするとともに、皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶

一般財団法人富山県勤労者信用基金協会

理事長 鴨野 浩一



新年あけましておめでとうございます。皆様方におかれましても、心穏やかに新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

また、昨年は当協会の事業運営に格段のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

加えて、日本労信協への債務保証等の事業譲渡の手続きが昨年8月29日に完了致しました。これまで、長きに渡り多くのご関係者の皆様の多大なるご支援に感謝申し上げます。

私たち働く者の環境は、コロナ禍を経て社会経済活動が活発になりつつありますが、急激な物価上昇による実質賃金のマイナス傾向は続いており、春闘での継続的な賃上げが続いているにもかかわらず、大変厳しい状況が続いています。

加えて、少子高齢化の波は、生産年齢人口の減少を生み、どの産別・企業においても人員不足が叫ばれ、

将来への不安感が増すばかりです。

経済成長一辺倒の社会ではなく、働く者が主役となる「支え合い・助け合う」社会の構築が求められていると感じています。

そして、当協会において、2025年度からは、「子供たちへの就学援助及び育成支援」「労働者福祉事業に関する支援」「勤労者のための文化教養及び生活の向上に関する支援」等の新たな事業を展開し、勤労者の経済的地位の向上と福利共済活動の健全な発展をめざし、これまで以上に県下の勤労者の相互扶助精神を基調とした事業を展開していきたいと考えています。

結びに、今年の干支である「乙巳（きのとみ）」は、多くの人にとって成長と結実の時期となる可能性が高いと言われ、これまでの努力や準備が実を結び始める時期の年だそうです。

皆様にとって、この新しい年がより佳き年になりましよう、ご祈念いたしまして、年頭の挨拶といたします。

全てのお客様に癒しと安らぎを 提供することが使命

春日温泉観光開発株式会社

代表取締役社長 金山 剛



ご家族皆様がお揃いで、健やかに新春を迎えられたことと存じます。また、平素より私ども「ゆ〜とりあ越中」の運営にご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

社会が新しい日常に順応しつつ、国内外からのお客様が再び訪れる機会が増えた一年でございました。当館では、地域に愛される宿としての役割を果たすとともに、遠方より訪れるお客様にも地域の魅力をお伝えする努力を続けてまいりました。

また、当社の「あるべき姿」を「富山の自然（いのち）と生きる宿」と定め、地域の食材や文化、人材の良さを活かして地域経済に貢献することを目指しております。単なる温泉宿にとどまらず、働く方々の心身のリフレッシュを支える拠点として、癒しと安らぎを提供することを使命と考え、今後も歩み続けてまいります。

おかげさまで、地域の食材にこだわった企画の浸透や、施設玄関ホールのリメイク、売店のリニューアルが多くのお客様に高く評価されております。これからも、越中の文化や自然の美しさをすべてのお客様に楽しんでいただけるよう、さらなるサービス向上に努めてまいります。

現在、当社は経営改善計画の三期目にあります。この間、新卒社員の採用、幹部人材の補強、そして熱意あるパートスタッフの社員登用を推進してまいりました。これらの取り組みは、質の高い接客サービスと業務効率を両立させるためであり、マルチタレントの育成こそが将来への投資と考えております。

当年は「乙巳」（きのとみ）。乙は「草木がしなやかに伸び、横へ広がる様子」を表し、柔軟な発想で再生と発展を続ける意味があります。この精神を胸に、地域の魅力を世界へ発信する拠点としての役割を果たしてまいります。

最後に、皆さまのご健勝とご多幸を心よりお祈りし、新年のご挨拶とさせていただきます。

付加給付事業の利用促進に向けた 労働福祉基金としての役割

公益財団法人富山県労働福祉基金

理事長 浜守 秀樹



新年あけましておめでとうございます。皆様方におかれましては、清々しい新春を迎えられたことと、心よりお慶び申し上げます。また日頃より、富山県労働福祉基金の事業運営に対しまして、格別のご高配を賜り、深く感謝申し上げます。

当福祉基金は、営利を目的とせず、中小企業・未組織労働者を含めた勤労者の福祉向上に寄与することを主旨として、県内各地の保養施設の利用促進や文化施設の利用補助、また夏季にはプール施設利用補助、冬季はスキー場リフト券利用補助に加え、出産子育て・結婚・医療・介護など生活資金融資における信用保証料給付事業など、年間を通して「勤労者のための付加給付事業」に取り組んでまいりました。また今日まで、当福祉基金の事業運営については、収入に見合った事業を継続していくことを基本にしながら、付加給付事業の認知度向上にあわせ、HPの充実化をはかるなど、

広報活動の強化に努めてきたところです。

コロナ禍の制限下から完全に賑わいを取り戻した昨年は、収入に見合った事業金額を鑑み、コロナ禍前の金額に戻したことで利用者の皆様方にもご理解をいただきながら事業を進めてきました。特に利用者の人気が高い、夏季・太閤山ランドプールの利用補助については、これまでの当日精算からWebチケットシステムでの事前購入に変更したことで、入場時の混雑が緩和され利便性が向上し、結果早期完売につながりました。

また、冬季・スキー場リフト券利用補助については、子育て支援と関連して取り組んでいることもあり、PRの拡充も含め、親子の利用者の増加に期待をすることがあります。

結びに、当福祉基金は、本年も付加給付事業を中心とする事業内容の拡充と利用促進を促すため、積極的に広報活動を展開しながら、今後も利用者のニーズに応じた事業の充実に向けてまいりまいる所存です。県内勤労者とそのご家族の皆様方には、引き続きのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、幸多き一年となりますようご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

ろうきん

お金のことや、
人生のこと。
相談できるから、
夢がひろがる。

はたらくあなたの、
いちばんそばに。

ろうきん
アンパワゲ
募集員

5分
無料
紹介サイトはこちら

2024生活応援

ろうきん自動車ローン あなたのカーライフを
しっかり応援します!

無担保 **くるま自慢** キャンペーン

2024年 2025年
10月1日必～3月31日まで

新車とカーポートを
合わせて購入も可能! カルでの修理や車検や
保険料等に幅広く対応!

中古車やバイクの購入にも!

ご来店不要!
時間も節約!
スマホ・パソコンから簡単に申込み!
Web自動車ローン

ご融資金額
最高 **1,000万円**

返済額・主文庫の金額に
付随し購入分として
30万円分まで
追加可能!

ご返済期間
最長 **20年**

お取引による
金利引下げ策
ご案内はこちら

最下限金利 [変動金利] 特別金利実施中
通常金利 [変動金利]
年 **1.70%～2.55%**

詳細・お申込みはこちら
※固定金利はキャンペーン対象外です。 24-ES176

※上記金利は、2025年1月1日現在適用中です。

●各種商品についてのお問い合わせは最寄りの
〈ろうきん〉各店舗まで!

- 富山支店
- 富山東支店
- 魚津支店
- 高岡支店
- 新湊支店
- 砺波支店
- 富山南支店
- 黒部支店
- ローンセンター富山
- ローンセンター魚津
- ローンセンター高岡

ローン相談の来店予約は
こちらから⇒



北陸労働金庫

〒920-8552
金沢市芳齊2-15-18 TEL (076)231-2166

労働組合をつかって、職場の環境を改善しませんか?
**職場でのトラブルや悩み、
まずは「連合」にご相談を!**

SOS

- 賃金のことなどで困っている。
- 残業や休日出勤も多く、休みがとれない。
- ハラスメントを受けている。… etc.

ひとりで悩まず
相談しよう!!

電話で相談!

労働相談
チャットボット
「ゆにボ」

フリーランス
課題解決サイト
「Wor-Q」

毎月05日は
れんごう
の日

フリーダイヤル いこうよ れんごうに
0120-154-052

富山県勤信協

一般財団法人 富山県勤労者信用基金協会
〒930-0857 富山市奥田新町8番1号 電話(076)441-5578
ポルファートとやま9F FAX(076)444-5993

「もしも」に備え
「もしも」を防ぎ
「もしも」に向き合う。

「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会」の実現に向け、
皆さまとともに取り組んでいきます。



公式キャラクター
ビットくん

たすけあいの輪をむすぶ

こくみん共済〈全労済〉
全国労働者共済生活協同組合連合会 **coop**

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

ボルファートとやま 貸し会議室&ホール

WOHLFAHRT TOYAMA Rental Room & Hall

快適空間で 8140円～

大会・講演会・研修会・セミナー・説明会・イベント・展示会・発表会・入学式・入社式
入学試験・入社試験・面接・打合せ・相談会・資格取得試験・取材・記者会見 他



- JR 富山駅北口より徒歩 5分
- 全室 Wi-Fi 利用可 (無料)
- お弁当・お飲物手配可

CO2 排出ゼロ電気環境に優しいイベントを



Meeting (会議) Incentive Travel (報奨・研修旅行)
Convention (国際会議) Exhibition・Event (展覧会・イベント)

年中無休 (年末年始を除く)
電話受付平日 9:00 ~ 19:00
(会場利用がある場合は会場利用終了まで)
会場利用可能時間 9:00 ~ 21:00
土日祝 9:00 ~ 17:00

〒930-0857
富山県富山市奥田新町 8-1

TEL(076)431-1113

(一社)富山県労働者福祉事業協会

ボルファートとやま



1人ひとりに合った宅配スタイルで



組合員さんの生活をお手伝い！

重いものや
かさばるものも
玄関先まで
お届け！

メリット



ケース入りの飲料やトイレトペーパーなど、重いもの、かさばるものもお届けしますので、お買い物の負担がグンと軽くなります。

食品をはじめ、
多彩な商品！

メリット

食品や日用品、衣料品や雑貨など、多彩な商品を取り扱っています。組合員の声をいかした、生協ならではの安全安心な商品が盛りだくさん！



いつでもかんたん、
ネット注文も！

メリット

注文用紙でもインターネットでも、かんたんに注文ができます。



とやま生協をもっと便利に。4つのサービス紹介

1 CO・OP共済

家計に負担にならない手頃な掛金で、充実した保障。いつも配達に来る担当者が窓口だから、手続きもとっても簡単・スピーディです。



2 灯油の定期配達

地域別の配達曜日に給油します。代金は生協の登録口座から一緒に引き落としするので、お支払いも楽ちんです。2年間で600ℓのご利用で500円分のクーポン券をプレゼント！



3 配食事業

県内全市町村で夕食（お弁当）の宅配を行っています。月曜日から金曜日の5日間、お弁当をお届けします。また、ご希望の方には、土曜・日曜分の冷凍おかずセットを金曜日のお弁当と一緒にお届けしています。また、介護・療養食（さざみ食、カロリー調整食、たんぱく調整食など）も宅配にてお届けしています。



4 福祉事業

富山市内5施設、高岡市内1施設、黒部市内1施設で、デイサービス・ショートステイ・訪問介護・小規模多機能型居宅介護のサービスを展開しています。※施設により提供するサービスの内容は異なります。



お気軽に、お電話またはホームページよりお問い合わせください。

とやま生活協同組合

0120-555-192

URL <https://www.toyama.coop/>

ゆ〜とりあ越中でしか食べられない冬の特選会席が新登場



冬の特選 富山の冬を味わう
甘海老・蟹・鰯の特選会席

1泊2食付き
2名1室/1名様 26,000円～

※連合加盟組合員とご家族様は1,000引き！

富山の自然と生きる宿

ゆとりあ越中
神通峡 春日温泉

富山県富山市春日96-1

TEL (076) 467-5000

FAX (076) 467-5777



宿泊棟（客室）は全面禁煙とさせていただきます
ご協力お願いいたします。※喫煙所は1F・2F・5F



館内Wi-Fi利用いただけます

25周年の連合グループ様向け特別プランをご用意いたしました。下のQRからご確認、ご予約ください。



password rengo24